

令和5年度 島根県の人材育成施策について

令和5年11月21日
島根県商工労働部

1. しまねものづくり人財育成促進事業

製造業の成長には人材育成が不可欠。県内のものづくり企業の人材育成の取組を支援

厚生労働省 地域活性化雇用創造プロジェクト事業費補助金を活用

製造業の
社員の育成に
しまねものづくり
技術人材バンクを活用ませんか!

県の補助制度あり

(※1) 社員の育成
 ■新入社員に基礎技能を身につけさせたい
 ■技能検定にチャレンジさせたい
 ■多能工を養成したい
 ■安全衛生教育(特別教育や職長教育など)をしたい

(※2) しまねものづくり技術人材バンク
 ■自社工場内の若手社員育成に必要な技術・技能指導者を登録し、情報提供・派遣しています。
 ■登録技術者は主に企業の退職者で、熟練技能を有し、若年技能者等の習得に貢献できる方です。
 ■特級・1級技能士、指導員免許などの資格保有者が多数在籍しています。

(※3) 活用
 ■ご希望日程を基本に調整して派遣します。

バンクに登録、活躍して頂ける方の募集もしています。

登録技能者活用の流れ

- 1 技術人材バンクへ問い合わせ
若年技能者の育成をお考えなら先ず電訴ください!
- 2 登録技能者紹介
相談内容をお聞きし、登録技能者を紹介します。
- 3 登録技能者現地協働
自社工場内で、指導計画や謝金の額について打ち合わせします。
- 4 指導開始
自社工場内で計画に基づいて指導を行います。

「しまねものづくり技術バンク」と県補助金を利用した場合のフロー

島根県 補助金 申請 製造業の 相談・依頼 紹介 技術人材バンク しまねものづくり 登録 熟練技能者

島根県「ものづくり企業人材育成支援補助金」

製造業の中小企業がしまねものづくり技術人材バンク登録技能者を活用して若手社員(45歳以下)を指導する際に企業が支払う謝金(交通費含む)の一部を補助します。

- 3時間以上/日かつ「5日以上/年または15時間以上/年」の受入が対象となります。
- 令和5年4月～翌年2月末までの受入
- 謝金6千円/時間(上限:1万円/時間かつ60万円/年)に対し補助率2/3
- 事前申請書(登記事項全部証明書、異籍納税証明書(添付票)、実績報告書が必要)
- 業務日報により指導の内容を記録します。
- 指導者が従業員の3歳等以内の親族の場合は対象外など、条件があります。

【補助金に関する問合せ先】 島根県商工労働部雇用政策課 TEL(0852)22-5299

(1) ものづくり企業人材育成支援事業

県内に事業所を有する製造業を営む中小企業が熟練技能者などを若手社員の指導者として活用する際の経費を助成

- ・ 補助率 2 / 3
 (上限額 10 千円 / 時間 かつ 600 千円 / 年 / 社)

(2) ものづくり技術人材バンク運営事業

退職等した熟練技能者の情報を集約し、指導者を必要とする企業へ情報を提供

- ・ しまねものづくり技術人材バンク 登録者数 65名
 (R5.11現在)

1. しまねものづくり人財育成促進事業

◎ 人材育成に力を入れたい方
 ◎ 新入社員を職業訓練機関で研修させたい方
 ◎ 新分野へ挑戦するため、社員に高度な技術を身につけさせたい方
 ぜひご活用ください



＼ 製造業の人材育成を応援 ＼

ものづくり 人財 長期派遣研修 支援補助金

**対象
県内
製造業**

内容 派遣研修に要する経費の **1 / 2** を支援

上限 **2,000千円 / 年 / 社** (上限2年)

対象事業者	対象事業	対象経費
<p>中小企業事業主で次の要件を満たす方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内に事業所を有する ・ 島根県税の未納がない ・ 製造業を主たる業とする他 <p>▶ 中小企業事業主とは主またはこの方</p> <p>① 資本金の額又は出資の総額が3億円を超えない事業主 ② 常時雇用する労働者数が300人を常態として超えない事業主</p>	<p>人材育成を目的として、社員を県内外の企業、大学、職業訓練機関等へ3ヶ月以上2年以下の期間継続して派遣する経費を助成します。 (研修カリキュラムが3ヶ月以上にわたり断続的に開催される研修等も対象となります。)</p> <p>※本社・支社間等の同一社内の研修とみなされるものは対象外です。</p>	<p>賃金 社会保険料事業主負担分 教材費 研修研究材料費 入学金 授業料 旅費 引越代</p> <p>※消費税は対象となりません。</p>

担当 島根県商工労働部雇用政策課産業人材育成グループ

TEL 0852-22-6556 (直通)

URL <https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/employ/kunren/ordermade/>
 上記雇用政策課ホームページの「補助金・助成金等支援施策のお知らせ」から補助金交付要綱・申請書類をダウンロードできます。

(3) ものづくり人材長期派遣研修支援事業

社員を大学、職業訓練機関、企業へ派遣して行う3ヶ月以上(上限2年)の長期研修を支援

- ・ 補助率 1 / 2 (上限額 2,000千円 / 年 / 社)

1. しまねものづくり人財育成促進事業

島根*創生
SHIMANE SOUSEI

島根県生計画に基づく
高成長産業事業

県内製造業の新社員向け

先着
30名
受講料
無料

ものづくり 新人育成塾

2023. 5.30(火) ▶▶ 11.8(水) の全10回

「製造業経営」や「ものづくり」に関する基礎（製造業の仕組み、5S、デジタル活用等）

県内ものづくり企業の入社・卒目の新入社員を対象に、早期に同職人材と成り得ることを目的に「ものづくり新人育成塾」を開催します。
 添字およびワークショップで他社の社員との交流を通じてコミュニケーション能力の向上や横のつながりを深めます。「ものづくりの基礎を学んでほしい」「社内の新入社員向け研修が難しい」「社会人として基礎能力を高めたい」等の思いをお持ちの企業様は是非ご参加ご検討ください。

対象者	・県内中小製造業に就職された新入社員の方（2023年4月入社もしくは入社1年以内の方） ・全カリキュラムに参加できる方
会場	パルメイト出雲 大ホール（出雲市今市町2065番地） 第6セッションのみ、ビッグハート出雲 茶のスタジオ（出雲市駅南町1丁目5番地） ※詳細は事前にご案内いたします。
募集定員	30名程度 ※先着順（より多くの企業にご参加いただくため、原則1社2名までといたします。）
申込方法 募集締切	当財団HPのお申込みフォームまたは裏面の申込書に必要事項を記載の上お送りください。 https://www.joho-shimane.or.jp/org/startup_human/human-g/8416 2023年4月10日（月）17：00締切 （定員に達し次第締切させていただきます。）

※ 普段経験できないことが学べる、チャンスだと思う。

※ ものづくりの仕事だけでなく、仕事全体の考え方が学べることが印象に残った。

※ 1つのテーマに対して他社の方ほどのように考えているのを知ることができる。

※ 他社の社員と交流することで、他の職種のことを知り自分の仕事の意識向上にもつながると思う。

過去の参加者の声

財団HPはこちら

【下記の点について予めご了承ください。】

- ・主催者都合により、カリキュラム内容や会場が変更になる場合がございます。
- ・本講座では、広報および掲載に使用する写真を撮影させていただきます。
- ・感染症等が発生した場合は、遅や県の対応に準じて実施します。

主催：(公財)しまね産業振興財団

(4) 中小企業中核技術者育成事業

中堅、若手技術者を対象に先進技術などを学ぶ集合研修を実施

- ・ 20回程度 / 年

(5) ものづくり新人育成研修事業

若手技術者の育成のため、製造の現場において必要となる実践的な基礎知識の習得、先進企業視察などを年間シリーズのセミナーとして開催

- ・ 年6回のセミナーをシリーズで開催

2. 産業人スキルアップセミナー

令和5年度産業人スキルアップセミナー
3Dプリンティング導入活用セミナー

業界ではどれが選んでいる？設計・製造にどう利用されている？
 仲間に教えておきたい！3Dデジタルものづくり基礎知識・活用事例など、誰も教えてくれなかった
 「3Dプリンターの性能を活かした設計・3Dデータづくり」が分かるセミナー

日時
 9月7日(木)・8日(金)
 9:00 - 16:00 ※全2日間のセミナーです。

会場
 県立東部高等技術校 パソコン実習室小

対象
 島根県内企業関係者の方

定員：20名(先着順) **受講料**：1,200円

内容

3Dプリンターについて
 ・3Dプリンターの概要説明
 ・3Dプリンターの造形方式の種類と特徴
 ・スライサーソフトの使い方とデモンストレーション
 ・機種選定のポイント
 ・最新情報と活用事例の紹介
 ・金属3Dプリンターについて

DIAM
 ・Design
 ・3Dプ
 ・ジェエ
 ・他3D
 ・最新情

申込締切は**8月31日(木)**

◆令和5年度 デジタル人材育成セミナー◆
 ～デジタル技術を活用した業務改善に関心をもっている企業のみなさまへ～

Q. 日々のパソコン業務でこのような悩みはありませんか？
 ✓ パソコン上で行われている地味で手間の繰り返し作業(定型業務)を自動化したい！
 ✓ DXを推進しているが、何から始めて良いかわからない！
 ✓ 日々の業務でデジタル技術を活用したいが、初期投資を抑えたい！
 または、コストを抑えつつ運用したい！

今話題の マイクロソフト パワーオートメイトで学ぶ
RPA開発入門 編

先着 10名

深刻化する人手不足 激しく変化するビジネス環境 DXに待ったなし！
 windows10,11ユーザーなら
“無料”のRPAツールを使って定型業務を自動化

全6回 対面開催決定！講師4名による手厚いサポート！
 講師：株式会社ソコシステムズ 深田 雅之、山田 紀江、和崎 優子、平岡 麻希

第1回	2024年1月10日(水) 13:30~15:30	第2回	1月17日(水) 13:30~15:30	第3回	1月24日(水) 13:30~15:30
第4回	1月31日(水) 13:30~15:30	第5回	2月7日(水) 13:30~15:30	第6回	2月14日(水) 13:30~15:30

■ 対象者 県内企業にお勤めの方で、パソコン上の繰り返し操作(バックオフィス業務)で自動化を始めたい方、そのヒントを知りたい方
 ■ 参加費 合計 1,200円(一人につき)
 ■ 申込期限 令和5年12月15日(金) ※キャンセルは3日前までにお知らせ下さい。返金出来ない場合があります。
 ■ 開催方法 (開催場所) 対面開催 (ソコシステムズ) (ソコシステムズ) 島根県三宅町1-1-19
 ■ 申込方法 要項をご参照ください

主催：島根県立西部高等技術校
 共催：パルサーシステムズ(株) 島根県立西部高等技術校
 後援：島根県立西部高等技術校、島田、江津地区産業振興協会、おたけ、さくらえり地区産業振興協会
 問合せ：【お問い合わせ】 島根県立西部高等技術校 ☎ 0856-22-2450 業務、用中
 【セミナーの開催に関するお問い合わせ】 株式会社ソコシステムズ ☎ 0856-22-9172

技能検定等を通じた技能者の育成、伝統技能の継承（特定分野の技能者の育成）、その他地域の産業の発展につながる人材育成を目的に実施。

- ・当該地域や産業界のニーズを考慮した上で企画
- ・機械加工、建築、IT人材育成など約30コースを予定

県内中小企業のデジタル化の推進

1. 現状・課題と今後の検討の方向性

(1) 県内中小企業におけるデジタル化の現状と課題（帝国データバンク調査より）

○取り組んでいる企業が少ない（13.7%）（全国平均15.7%）

取り組み内容も、「オンライン会議設備導入」「ペーパーレス化」、「SNSを活用した情報発信」など初期段階にとどまる
・「既存製品サービスの高付加価値化」「新規製品・サービスの創出」など本格的な取り組みは少数。

【方向性】

- ① デジタル化の必要性を理解し、具体的（業務効率化など）に取り組む経営者を増やす
- ② 本業の生産性向上や新ビジネスを生み出すような取り組みの促進

○「必要なスキルやノウハウがない」「対応できる人材がいない」が多い

- ・課題に、**専門知識・人材の不足**を挙げる企業が約半数
- ・既存システムの改修を含め、必要となる一定規模の投資に対する効果や収益が見込めないと言った声

【方向性】

- ① 教育委員会や他部局との連携により、デジタル技術に関する知識を備えた人材輩出の強化
- ② 社内での**デジタル人材育成の促進**

(2) デジタル化推進施策の整理

○推進施策は業種・分野・進度ごとに多く存在しているものの、事業者から「わかりにくい／使いにくい」という声がある

【方向性】

- ① 新規施策策定の要否を含め、国・県の既存施策を整理

2. デジタル推進員の設置（R5.4月）

参事をリーダーとし、部内各課および産業技術センターから1名程度を選出し、県内中小企業のデジタル化推進に向けて情報共有や検討を行う。

県内中小企業のデジタル化の推進

業務効率化に向け具体的に取り組む事業者を増やし、生産性向上や新ビジネスを生み出すような取組を促進する

経営者への啓発 業務効率化支援

講演会、セミナー
デジタルツールの紹介
相談対応の充実

業務効率化、生産性 向上への取組支援

デジタル技術導入補助金
専門家派遣
人材育成支援
マッチング支援

DXへの取組支援

伴走支援
専門人材確保・育成支援
各種補助金

- ・ 支援機関のデジタル支援機能の強化
- ・ 専門家（ITコーディネーター）の充実
- ・ 支援施策の情報共有など連携強化
- ・ 事業承継の推進

令和5年度デジタル関連人材育成・確保施策マップ

育成・確保したい人材像

デジタル利活用人材

IT技術者

在職者向け

求職者向け

次世代産業推進技術イノベーション事業 生産性向上・高度化支援事業 ・IoT・AI人材育成事業等 [当初 48,000千円]

高専との連携による企業のデジタル化技術高度化推進事業 ・リカレント教育実施のための設備導入費等（～R8年度までカリキュラムを実施） [R3.9補 35,980千円]

中小企業デジタル人材育成支援事業 ・e-ラーニングによるデジタル関連技術等の習得を支援 [当初 4,260千円]

専門人材確保事業 [当初 43,112千円]
 ・プロフェッショナル人材戦略拠点による相談対応・情報発信、人材確保に要する経費の一部補助 等

デジタル技術導入促進事業～ものづくり産業総合支援事業～
 ・経営者向け啓発セミナーなど [当初 3,300千円]

観光産業人材育成事業 [当初 8,000千円]

いきいき職場づくり支援補助金 [R4.11補48,000千円 当初9,600千円]

ものづくり新人育成研修事業 [当初 400千円]

高等技術校による職業訓練・セミナー

在職者の職業訓練事業 [当初 2,000千円]

新入社員研修 [当初 2,474千円]

IT人材育成支援事業～しまねIT産業振興事業～ [当初 5,500千円]
 ・「業界が求める」IT人材育成

しまねソフト研究開発センター(ITOC) [当初 17,658千円]
 ～高度IT技術者の集積を目指しエンジニアの研鑽の場を提供
 ・ITエンジニア向け研修、事業アイデア創出の機会提供 等

学卒者等の職業訓練事業 [当初 20,049千円]
 ・Webデザイン科、OAシステム科

離職者等の職業訓練事業 [当初 18,299千円]
 ・ITビジネスコース、IT資格コース

IT人材確保促進支援事業～しまねIT産業振興事業～ [当初 38,150千円]
 ・IT WORKS@島根（転職支援サービス）

離職者等の職業訓練事業 [当初 24,635千円]
 ・IT学科、システムエンジニアコース

若年者県内就職促進事業 [当初 443,946千円]
 ・（高校生、県内・県外大学生等向け）セミナー・相談会、インターンシップ等支援、合同企業説明会など

3. 中小企業デジタル人材育成支援事業

受講生募集

島根*創生 UdeMy business™
※提供：UdeMy社。ベネッセコーポレーションはUdeMy社の日本における独占的事業パートナーです。

最先端で実践的な**9,500**を超える

オンラインビジネス講座が学び放題!

税込**8,800**円/ライセンス
※1事業者・最大5ライセンスまで

中小企業デジタル人材育成支援事業
DXに向けた従業員の教育やリスキリングを推進する県内企業、個人事業主を支援することを目的とし、「学び続ける人材」＝「自律型学習人材」の育成のためのオンライン学習講座を提供するものです。

対象者
県内に事業所等を有する事業者

募集期間
令和5年**3/15**(水)～(随時募集)

受講期間
前期 令和5年**4/1**(土)▶**9/30**(土)
後期 令和5年**10/1**(日)▶令和6年**3/31**(日) 島根県デジタル人材育成 終了

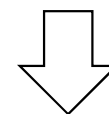
受講申請はこちら▼





島根県の課題

1. 県内のすべての業種を支援したい
2. 企業は時間的余裕がなく、講演や研修では受講が困難
3. コスト面の理由で人材育成の優先順位が低い



1. 9,500以上ある講座を定額制で学べるUdeMyを活用
※「何から学べば良いか分からない」をなくすため、島根県独自のパッケージを用意（後述）
2. オンライン講座のため、いつでも受講でき、カリキュラム内のセクションが5分程度に区切られているため、仕事の合間や休憩時間などの「すき間時間」を活用できる（スマホでも受講可）
3. 受講料の半分を県が負担

3. 中小企業デジタル人材育成支援事業

- 講座数が9,500以上あり、「何から学ばよいか分からない」をなくすため、三層構造のラーニングパスを用意。
- 企業がDXを通じて解決したい課題に取り組めるよう支援。

必修講座 (全員共通)

DXに関する共通言語と、
これからの時代に必要な
思考法を身につけます



今日から始めるデジタル
トランスフォーメーション



あなたのチームの創造力を
強くする 10のフレームワ
ークと思考法



ミニアニメで解説！やさしい
『DX・IT用語』入門

選択必修講座

DXで解決したい経営課題にあわせて
学ぶことができます

業務効率化



【初心者から上級者まで】1日で学べ
るエクセルの教科書 マスターコース



チームの生産性が2倍！！最高品質の会
議術～生産性の向上は会議で9割決ま
る～

集客・売上向上

新商品・ 新サービス開発



【これでOK！】あらゆるビジネス
に役立つ！はじめての実践マーケティ
ング講座



【ファン心を掴む】実例から学ぶ最
先端のソーシャル・マーケティング戦
略

自由選択

- ・インボイス
- ・ITサポート
- ・情報セキュリティ
- ・ITを活用した
新規ビジネス創出
- ・DXを活用した経営戦略
- ・Officeツール活用術
- ・変化に対応できる
チーム作り
- ・海外進出に向けて
英語力アップ など